



ツツウラウラ発 おたより劇場 OTAYORI THEATER

昼ドラの主人公のような、美人だけれどひとクセある女性のイラストが目に入り、気になって、初めて持ち帰りました。下関へは何度か観光に行きましたが、まだ温泉には行ったことがありません。最近腰の調子がよくない父と元から温泉好きの母と、楽しく読み、心む風景に癒されました。

(28歳女性福岡市博多区)

初めて読みました！夫と「温泉に行きたいね」と話していた時に見つけて、勝手に「運命！」って感じました(笑)。無料なのに読み応えがあり、写真もきれい。旅行好きな祖母にも、1冊あげときます。

(24歳女性福岡県川崎町)

私の祖母が住んでいる下関。何度も行っている場所なのに『083』が映しだす下関は、私の知る下関とは違う奥深さを教えてくれます。下関がますます大好きになりました。俳句もやろうと思います。

(25歳女性広島市安佐南区)

俳句大会で知り合った山口の方から貴誌「温泉ハイク」特集を送っていただきました。黛まどかさんの俳句は清らかでいいですね。紀行文も明るく、下関のことがよくわかりました。ぜひ機会をつくつて、行ってみたいと思います。

(36歳女性東京都町田市)

表紙のイラストはとっても上手なんですけど、寒そうで雪中に入っているように見えて、サスペンスドラマみたいな感じがします。暗すぎ。もっとほのぼのとした明るくて元気なイラストの方が中を見てみたくなると思います。

(51歳女性大阪市平野区)

最近、写真というものに興味をもち、近くにある物を撮るようになりました。風景を撮るのも難しいですが、料理をおいしそうに撮るのは、もっと難しいです。「ふるさとの味」は、今にも食べれそうなくらいステキな写真ですね。

(37歳女性岡山県早島町)

初めて手に取りました。最初は年輩向きの難しい内容かと思いましたが、読んでみてとても楽しく、脳が喜ぶ時間を過ごすことができました。一冊の中で多くの世界観にひたれて、よかったです。居酒屋での物語、人間は一人じゃないんだって、共感させられました。

(36歳女性鹿児島県薩摩川内市)

プロの美しい俳句に少々緊張して読んでましたが、「HOT」に楽しむ俳句入門」で我に帰り、リラックス！この差が何ともいえない！やはり私は福田さん寄りだと気がついた。一度お会いしたい人ですね！なお、まだまだいい温泉もありますよ。

(59歳女性下関市)

山頭火の句、いつどの句を見ても人生の哀楽をおぼえて、懐かしい気持ちになる。黛さんの句、女性らしく細部にわたって観察し、吟味し、余韻が深い。田上菊舎尼の跡を訪ねるエッセイも楽しく読ませていただいた。

(84歳男性山口市)

ふと立ち寄った有楽町の物産館で入手。へえ、よく出来てる雑誌じゃん。この雑誌をつくっている舞台の下関という街に、特に目的もなく出かけてみたくなった。楠の緑がまぶしく美しい季節に。

(59歳男性東京都大田区)

先日、初めて下関へ。1日だけでしたがお魚がおいしくて、見どころいっぱい素敵な街でした。手に取った『083』の写真と文章が優雅で、穏やかな気分になりました。俳句は小学校の授業以来、離れてますが、形式にこだわらず自分の言葉でチャレンジしようと思えました。きつと、つくります。

(28歳女性愛知県豊田市)

ドライブでたびたび下関を訪れていましたが、『083』は初めて知りました。林望さんの文章は美しく男性的ですてきでした。関門海峡がイスタンブールを彷彿させるだなんて、うっとりします。次号も楽しみです。

(34歳女性福岡市博多区)